



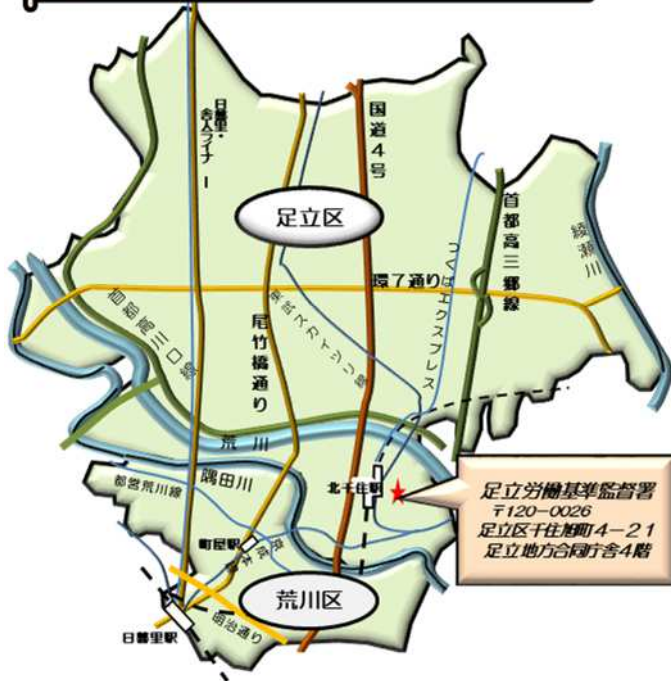
令和8年度 足立労働基準監督署

働く人と職場の未来のために TOKYO 2026



管内の概況

管内概況図 (足立区・荒川区)



管轄区 足立区 荒川区

管轄面積 約 63 平方km

人口 約 91 万人

特徴

河川 東西に荒川、隅田川

道路 国道4号線が南北に走り、環状7号線が東西に交差する

首都高川口線、三郷線、中央環状線

鉄道 JR常磐線、東京メトロ千代田線・日比谷線、東武スカイツリーライン、つくばエクスプレス、日暮里・舎人ライナー、さくらトラム

学校 東京電機大学 帝京科学大学
開成高校

水処理場 関町ポンプ場、三河島水再生センター



管内の産業

事業所数 約 3万4千事業場

労働者数 約 27 万人

特徴

製造業、建設業、運輸交通業の比率が高い
製造業は生活に密着した軽工業が多く、生産と物流の職住近接の地域となっている

事業

足立区入谷 トラックターミナル

足立区千住 足立卸売市場

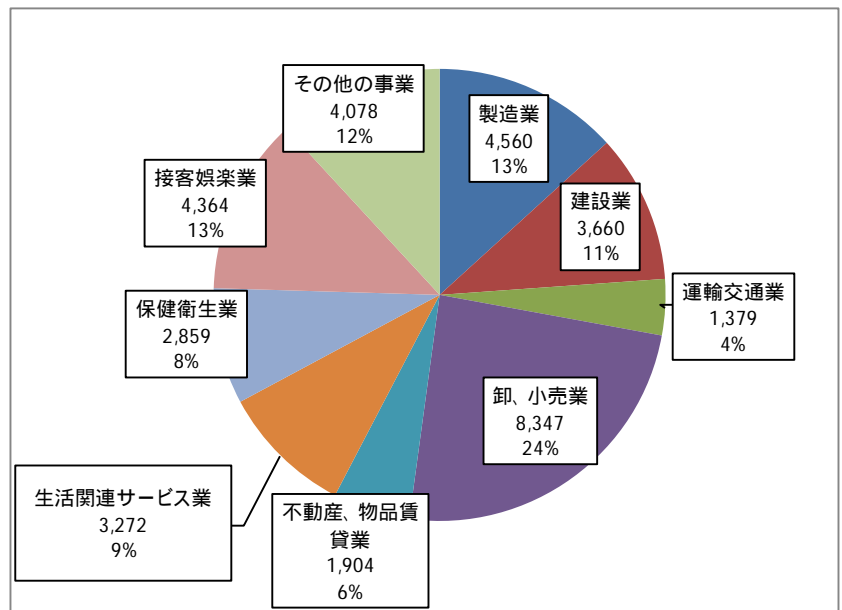
南千住 物流・鉄道拠点(隅田川駅)

県境 産業廃棄物処理業者

北綾瀬 東京メトロ車両基地

日暮里駅 繊維卸業者

* 業種別事業所数 *



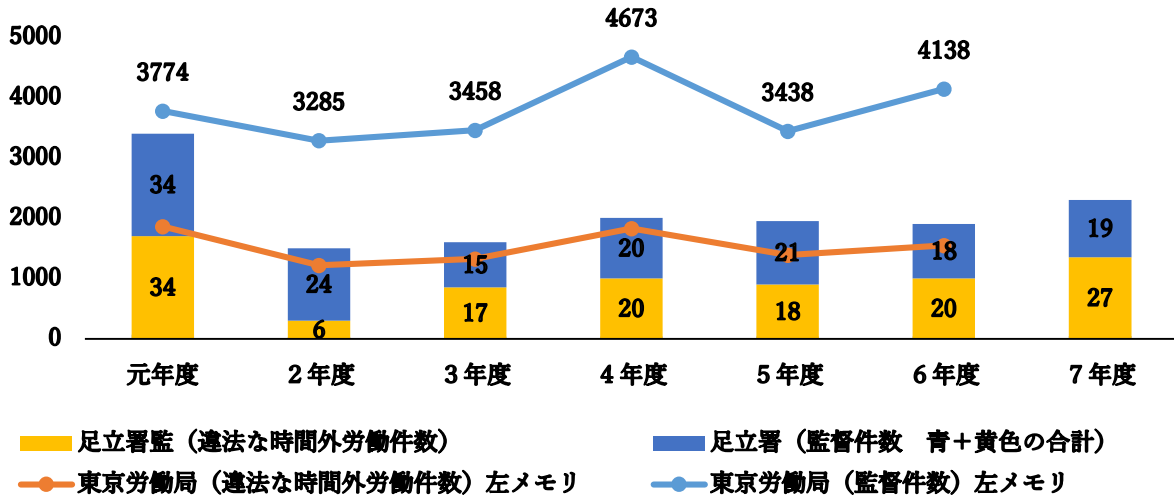
「総務省統計局『経済センサス - 基礎調査』
(令和3年)の調査票情報を独自集計したもの」

足立労働基準監督署の取組

1 長時間労働の抑制及び過重労働による健康障害防止

時間外・休日労働時間数が1か月あたり80時間を超えていると考えられる事業場や長時間にわたる過重な労働による過労死等に係る労災請求が行われた事業場に対して監督指導を実施しています。

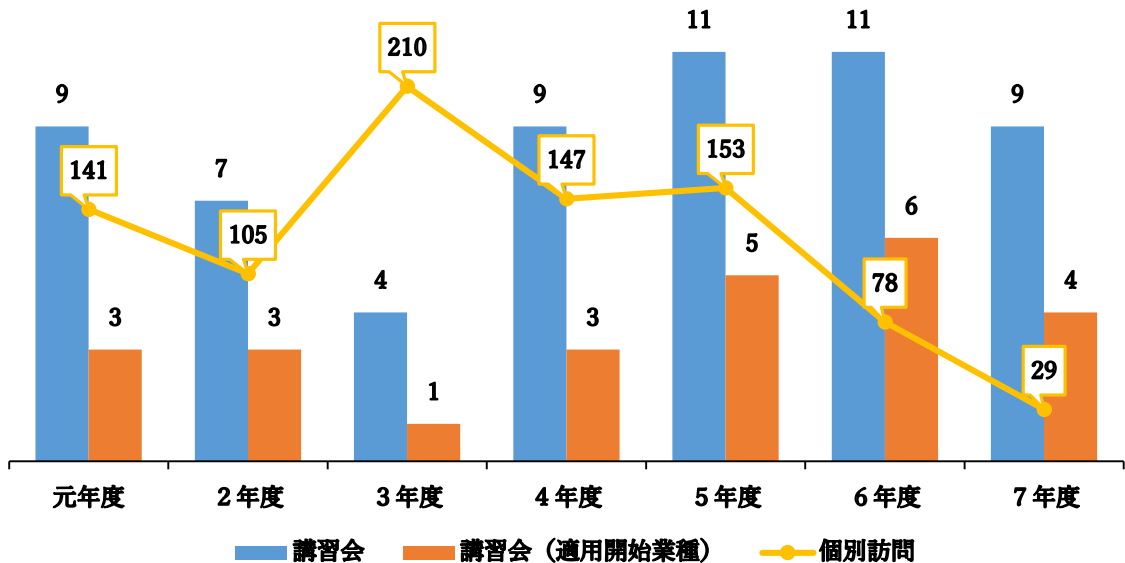
一か月あたり80時間を超えていると考えられる事業場に対する監督件数状況



● 中小企業・小規模事業者及び建設・自動車・医師等に対する支援

働き方改革に係る労働基準法の周知について、講習会の実施、個別訪問による説明を行っています。

労働基準法周知実施状況



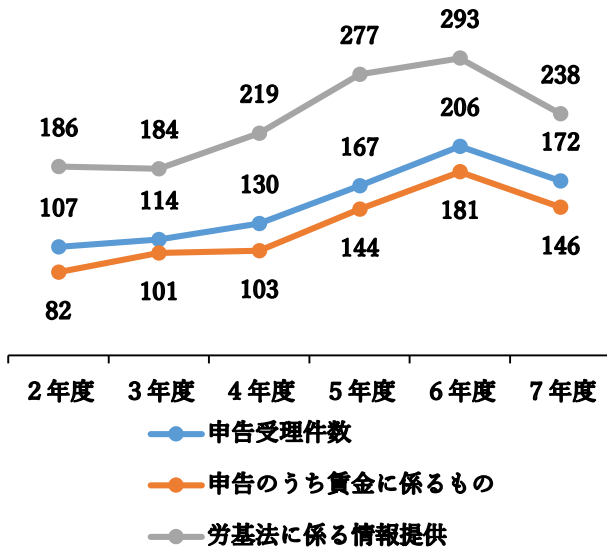
2 労働条件の確保・改善対策

労働基準法違反の申告があった場合には監督指導を実施しています。

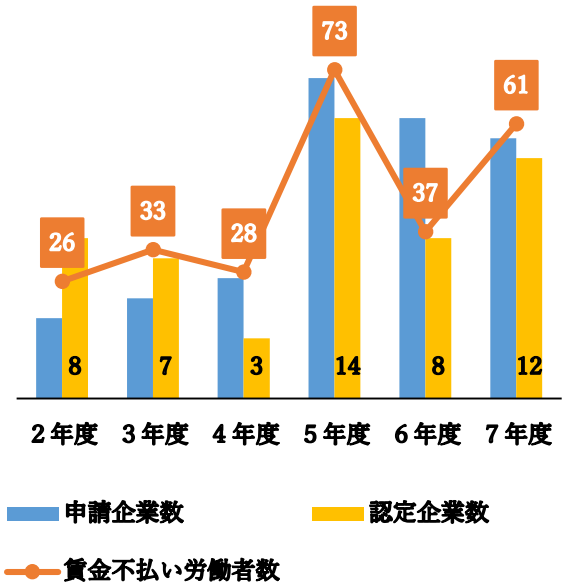
労働基準法違反の情報や投書があった事業場に対して積極的に調査、監督指導を行っています。

す。また、企業倒産に伴い賃金の支払いを受けられないまま退職した労働者への速やかな救済を行っています。

申告、情報提供の状況



未払賃金立替払制度の状況



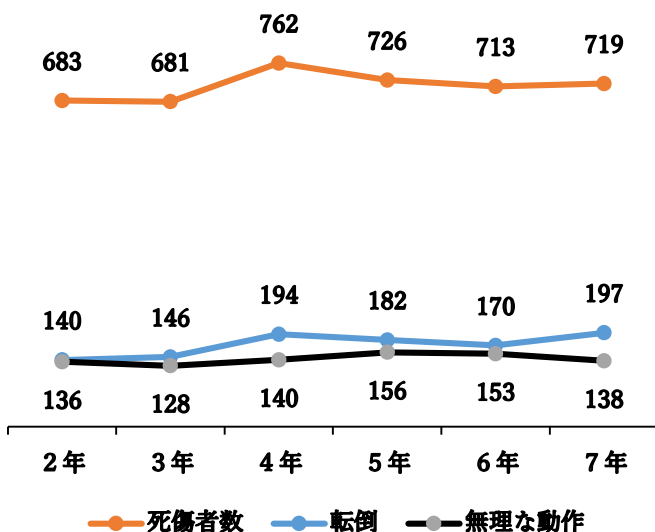
最低賃金の引き上げにあわせて、事業場に対して賃金引上げに向けた取組の協力および生産性向上に向けた支援を行っています。

3 労働災害防止対策の推進

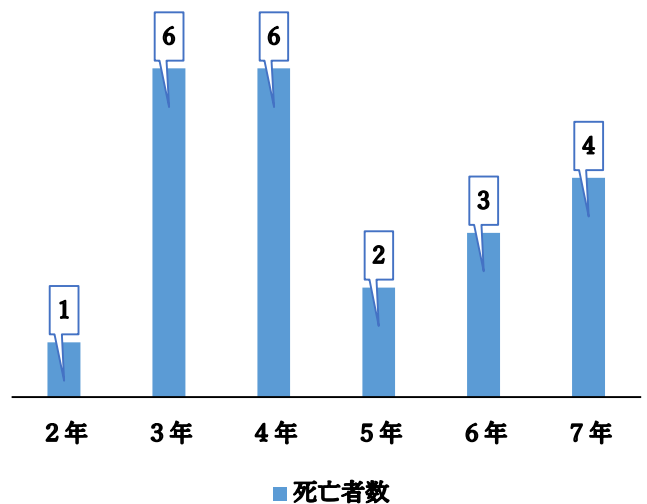
令和5年に「第14次足立労働基準監督署労働災害防止計画」を策定し、令和9年までに死傷労働災害を5%以上減少させること、また、死亡労働災害0件を目標としています。

転倒、墜落・転落、動作の反動・無理な動作など、労働者の作業行動に起因する労働災害の防止対策を重点的に推進しています。

労災死傷者数

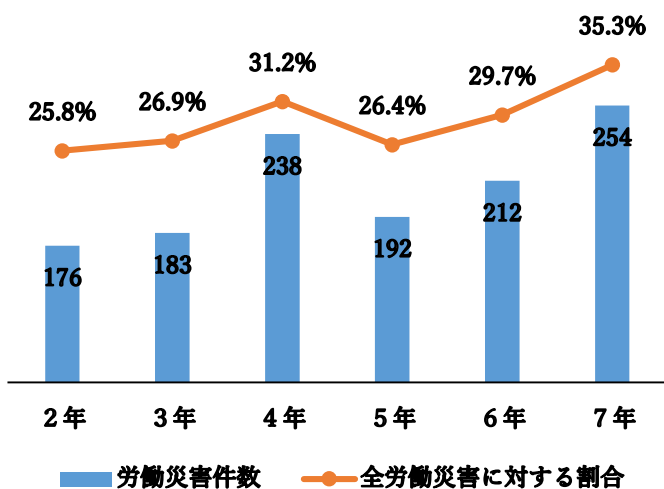


労災死亡者数

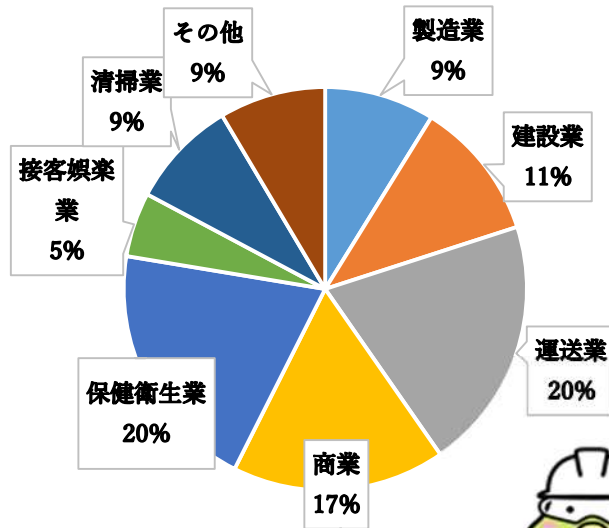


高齢労働者が安心して安全に働ける職場環境を実現させるため、「高齢労働者の安全と健康確保のための指針（通称：エイジフレンドリー指針）」に基づく取組を推進します。

60歳以上の労働災害件数



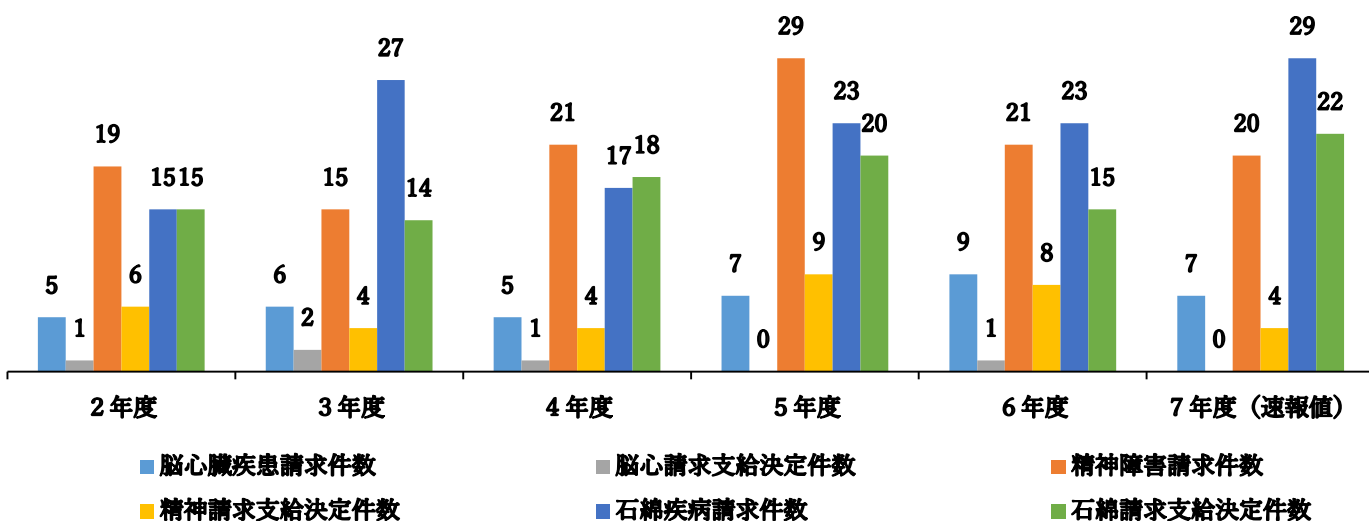
令和7年業種別労働災害状況



4 労災保険給付の迅速・公正な処理

労働災害による負傷・疾病について、必要な保険給付等が迅速に受けられるよう効率的な処理に努めています。近年、増加傾向にある精神障害をはじめとして、脳・心臓疾患、石綿関連疾病等に係る労災請求についても、認定基準等に基づいた迅速処理を行っています。

脳・心臓疾患、精神障害、石綿疾病に係る労災請求状況



〒120-0026 東京都足立区千住旭町4-21 足立地方合同庁舎4階

足立労働基準監督署

(管轄 足立区・荒川区)

方面(賃金・労働時間等労働条件) 03-3882-1188
 安全衛生課(労働安全衛生) 03-3882-1190
 労災課(労働保険・労災給付) 03-3882-1189
 総合労働相談コーナー 03-6684-4573